

防災スペシャリスト養成研修（有明の丘） 令和3年度 第2期（オンライン研修）

「人材育成」コース

オープニング交流会：R4年1月14日（金）10：00～12：00

受講期間 オンデマンド：1月17日（月）～1月30日（日）

リアルタイム：2月4日（金）13：00～17：30

【各講義の内容と学習目標】

手法	No.	単元名	単元の概要	No.	時間	講師名	学 習 目 標
オンデマンド 講義	1	人材育成総論	人材育成の必要性や戦略、規定事項を学ぶ。	1	39分	黒田 洋司 (消防防災科学センター)	<ul style="list-style-type: none"> 人材育成の必要性を説明できる。 人材育成の規定事項について説明できる。 人材育成の手法の概要について説明できる。 人材育成の対象とポイントを説明できる。 人材育成のプログラム化を説明できる。
	2	訓練・研修の実際	国や地方公共団体等が実際に実施している訓練や研修の事例を学ぶ。	2-1	34分	大江 真弘 (内閣府)	<ul style="list-style-type: none"> 国が実際に実施している訓練の事例を説明できる。
				2-2	15分	渡邊 浩一郎 (千葉県館山市)	<ul style="list-style-type: none"> 地方公共団体が実際に実施している訓練の事例を説明できる。
				2-3	22分	笠井 武志 (香川県坂出市)	<ul style="list-style-type: none"> 各種研修機関が実施している研修の事例を説明できる。
				2-4	26分	林 博文 (福岡県福岡市)	<ul style="list-style-type: none"> 人材育成プログラムを実際に作成しての事例を説明できる。
				2-5	13分	中島 康 (東京都立広尾病院)	
3	訓練・研修企画手法	防災訓練・研修を企画する際のポイントを学ぶ。	3	59分	近藤 伸也 (宇都宮大学)	<ul style="list-style-type: none"> 防災訓練・研修の体系を説明できる。 各種防災訓練・研修の特徴を説明できる。 防災訓練・研修の企画と留意点を説明できる。 	
4	訓練企画運営実践Ⅰ (状況付与型図上演習)	訓練手法のうち状況付与型図上演習の一つである災害対策本部運営訓練を経験すると共に、様々なシナリオを用いた状況付与型図上演習の考え方を学ぶ。	4	50分	黒田 洋司 (消防防災科学センター)	<ul style="list-style-type: none"> 状況付与型図上演習の内容を説明できる。 状況付与型図上演習の企画の考え方を説明できる。 状況付与型図上演習の評価の考え方を説明できる。 	
5	地域防災リーダーの育成	地域における防災リーダーの育成の意義と研修の企画、実施手法を学ぶ。	5-1	51分	重川 希志依 (常葉大学)	<ul style="list-style-type: none"> 地域の防災リーダーの育成に関する基本的な考え方を説明できる。 	
			5-2	23分	元谷 豊 (サイエンスクラフト)	<ul style="list-style-type: none"> 地域の防災リーダーの育成に関する留意点を説明できる。 	
リアルタイム 演習	6	人材育成に関するテーマ別情報交換会	テーマ別に受講生と講師が情報交換しながら交流を図る。	6		黒田 洋司 (消防防災科学センター) 重川 希志依 (常葉大学) 近藤 伸也 (宇都宮大学) 渡邊 浩一郎 (千葉県館山市) 宇治田 和 (ランドブレイン) 林 博文 (福岡県福岡市) 元谷豊 (サイエンスクラフト)	
	7	訓練企画運営実践Ⅱ (討議型図上演習)	訓練手法のうち討議型図上演習の一つであるエスノグラフィー演習を経験すると共に、様々な素材を用いたケースメソッドの考え方を学ぶ。	7		元谷 豊 (サイエンスクラフト) 重川 希志依 (常葉大学)	<ul style="list-style-type: none"> 討議型図上演習（災害エスノグラフィー演習）の内容を説明できる。 様々な素材を用いた討議型図上演習の内容や考え方を説明できる。 討議型図上演習を実施する上での留意点を説明できる。
	8	人材育成プログラム作成演習	人材育成プログラムの作成手法や留意点について学ぶ。	8		黒田 洋司 (消防防災科学センター) 重川 希志依 (常葉大学) 鍵屋 一 (跡見学園女子大学) 近藤 伸也 (宇都宮大学) 渡邊 浩一郎 (千葉県館山市) 宇治田 和 (ランドブレイン) 林 博文 (福岡県福岡市)	<ul style="list-style-type: none"> 人材育成プログラムの作成方法や留意点を説明できる。 様々な訓練・研修を組み合わせた人材育成プログラムを作成できる。